

G I G Aスクール構想の推進をさらに進めます！

Global and Innovation Gateway for All～子供たち一人一人に個別最適化され創造性を育む教育ICT環境を～

昨年度末に、市内全ての児童生徒に一人一台のタブレット端末を整備しました。今年度に入り、本格的な運用が始まり、各学校において様々な活用を行っています。教科の授業はもちろん、総合的な学習の時間や特別活動等での活用も行っていきます。

また、学校だけに限らず、長期休業中に家庭への持ち帰りを実施しました。令和4年度からは小学校3年生以上で平常時からの持ち帰り学習を学校の実態に応じて開始いたします。

持ち帰りをを行うことで、タブレットに触れる機会が増え、よりスムーズに使えるようになります。加えて、学校の授業と家庭学習とをつなぐことができ、学習効果の高まりが期待できます。

- 学校で行っていた内容（学習のまとめやレポート、プレゼンテーションの作成等）の続きを家庭で行う。
- 事前に家庭で学習した内容（調べ学習や実習等）を先生に提出したり、学級で共有したりする。
- デジタルドリルに取り組んで、習熟を図る。
- デジタル教科書を使った音読練習や説明動画視聴による予習。



【タブレット使って意見の交換】



【大型テレビで考え方をみんなで共有】



このような学習を行うためには、インターネットへの接続が必要となります。円滑な家庭学習の実施のため、ご家庭のWi-Fiへの接続をよろしくお願いいたします。Wi-Fi環境が無い場合、タブレット機能の一部が制限されます。家庭内のWi-Fi環境の整備について、今後ご検討くださいますようお願いいたします。

また、モバイルルーターを利用してWi-Fi環境の整備を検討される場合には、機器の無料貸出も行います。通信費については個人負担となりますが、中学校卒業まで借りることができますので、ご検討ください。

保護者の皆さんは、「壊してしまったときはどうなる?」「インターネットの安全な使い方ができるのか?」といった心配をされると思います。故障や破損については、故意や重大な過失の場合は負担していただくこともあります。原則として市の修繕費で対応します。

また、フィルタリングを設定し、**安全でないサイトへの接続を遮断**したり、**夜間の使用時間の制限**をしたりしています。

(※児童・生徒のインターネット接続履歴を記録しており、第三者のなりすましから守るためや、学習以外の使用が認められた時などには、接続履歴を照会することがあります。通常利用の場合には照会することはありません。)

タブレットを上手に活用し、一人一人にあった学習を進めたり、周りの人たちと共に考えたりする学習を通して、これからの時代に必要な「学ぶ力」を育成します。同時に、情報を適切に収集・整理・分析・発信ができる力（情報活用能力）を高めていきます。



【国語で新聞記事を読む】



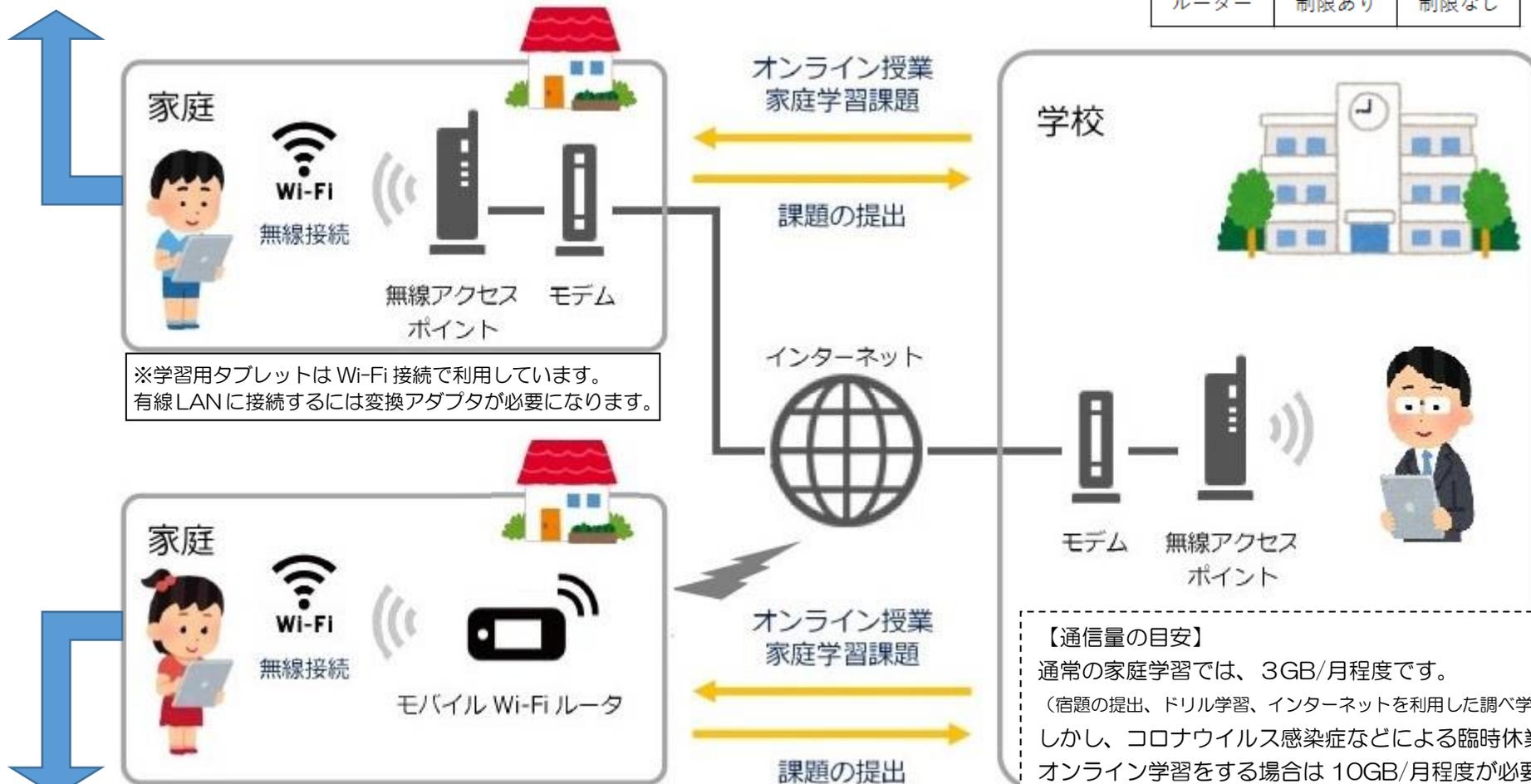
【体育で技の順序を相談する】

今後とも、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

タブレット端末を使用した家庭学習のイメージ

無線アクセスポイントを利用する場合

Wi-Fi（無線）により、家庭のインターネット回線を利用してタブレット端末を接続します。
通信量の制限はありませんが、Wi-Fiの電波が届く範囲が家庭内などに限られます。



	通信量	利用場所
無線アクセスポイント	制限なし	制限あり
モバイルルーター	契約による制限あり	国外でなければ制限なし

モバイルWi-Fiルーターを利用する場合

スマートフォンと同じモバイルネットワーク（電波）を利用して、タブレット端末を接続します。
契約により通信量に制限がかかりますが、電波の届く場所であれば、移動しても利用できます。